

エンジンオイル

エンジンオイルは走行距離や時間の経過とともに劣化したり減っていきます。

そのため、定期交換時期に行う交換だけではなく日常点検によるオイル点検・補給が必要です。

汚れたオイルや古くなったオイルは、エンジンに悪影響を与えますので、早めに交換してください。

エンジン停止直後のメンテナンスは、エンジン本体、マフラやエキゾーストパイプなどが熱くなっています。ヤケドにご注意ください。

《オイル量の点検》

1. 平坦地でエンジンを3～5分間アイドリングさせます。
2. エンジン停止2～3分後にオイルレベルゲージを外します。
3. 布等でオイルレベルゲージについたオイルを拭きます。
4. 車体を垂直にして、オイルレベルゲージをねじ込まず差し込みます。

5. オイルがオイルレベルゲージの上限と下限の間にあることを確認します。

オイル量が下限に近かったら、上限まで補給します。

エンジンオイルの補給は、次ページ参照。

6. オイルレベルゲージを確実に取付けます。

